



石崎製作所からのお知らせ

スモレンスキは**オーバーホール**をお受けしています！
～ 新しくしたいけど予算がない場合に最適です ～

今月号はスモレンの耐久性（内部部品の交換）についてご紹介しておりますが、現場で作業ができない場合、またはどの部品を交換すればいいか、判断つかない場合には是非スモレンオーバーホールをご利用ください。

特に大口径（200A以上）は本体の腐食がない状態であれば、オーバーホールをしたほうが安く、より長くご使用することができます。

ただ、オーバーホールにはお受けしてから返却まで検査・組み立てに日数を要します。時間に余裕がある時期にご利用いただけるようお願いいたします。



SM10K200A
鑄鉄製

サンプルプラン パッキンスプリング交換の場合

SM10K-200A	新品交換	オーバーホール
定価	216,000円	172,800円
分解・清掃	—	○
弁体などの清掃	—	○
パッキンスプリング交換	—	○
再検査、再塗装	—	○

今月号の記事内容につきましてお問合せ等はお手数ですが下記までお願い致します。
バルブ事業部 Tel：03-5700-2812 までお問い合わせください

御社担当の一ヶ月



五十嵐 竜太

今年は5月で真夏日もが、もう暑すぎます。社内でも汗だくです。先日連休を利用して実家に帰省したのですが、思ったより観光客で賑い活気がありました！ただ余震も何回があり、家の猫とビクビクしていました。被災地なんだと痛感すると同時に今までの環境がどれだけ恵まれていたか、思い知りました。。。ちなみに体重ですがGW蓄えてきましたギリ2桁です。。

皆様とのコミュニケーションを大切にしています。是非、ご連絡シートに一言お願いします！

今月の目次

- ・ご挨拶（柿沼事業部長）
- ・浅井信裕の事例紹介コーナー
- ・特集 「スモレンの耐久性について」
- ・石崎製作所からのお知らせ
- ・御社担当の一ヶ月

皆さん、こんにちは。そろそろ初夏の陽気になってまいりました。3月の震災では弊社茨城工場も建屋の破損や液状化など被災を受けましたが、現在では建屋などの修復も終わり、生産体制も本格稼働に戻っております。

今心配しているのが夏場の電力不足による計画停電です。3月の計画停電では茨城県は被災地ということで対象外でしたが、8月の需要期は今まで通りの工場稼働が難しいと思われます。最近ご注文の多い大口径（200A以上）やステンレス製などは、加工時間がかかる為電力供給が安定しないと生産効率が上がらず、通常納期より遅れてしまう可能性が出てきます。弊社でも汎用品在庫積み増しの対応を行い、特注品対応の余力を持たせますが、先の納期の案件はできる限りお早目に手配を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



バルブ事業部長
柿沼 久夫

今月はスモレンの“耐久性”について特集です。～スモレンスキは、部品交換ができる?!～

チャッキバルブは弁を開閉するため常に圧力の影響を受けています。

通常のスイングチャッキは、弁棒（ヒンジ）で弁体を支えているために、開閉頻度が多いとジスクが摩擦・破損してしまうことがあります。その度に取替えをしなくてはなりません。

スイングチャッキは内部部品のみの交換ができないため、バルブの取換えになりコスト・手間の面でも懸念されています。スモレンスキは摩擦に強い構造をしており、また内部部品の交換もできますので、長期にわたってご使用できるチャッキです。その理由をご紹介します。



浅井信裕（技術主任）の事例紹介コーナー

No. 39

切削油循環ラインのチャッキバルブ耐久性改善の事例

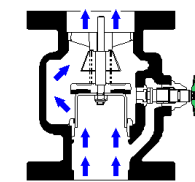
【課題】

このベアリング工場では、切削加工後の水溶性切削油を循環させて再利用しています。

細かい金属片が含まれるラインなので、既設のスイングチャッキの弁棒が激しく開閉します。その為弁体を支える弁棒（ヒンジ）に応力が集中し、摩擦・破損することがあり、ウォーターハンマによる衝撃音がして、定期的に点検・交換が必要であった。

【対策】

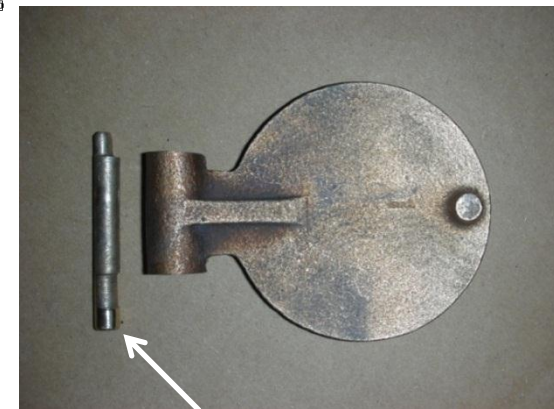
スモレンスキチャッキバルブ SM10K 65A
スモレンスキは、弁体の面と弁棒で応力を受ける為、応力集中しないので摩擦に強い構造になっている。



スモレンスキ全開時の断面図

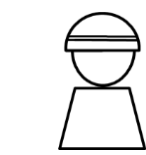


切削加工後の水溶性切削油



ヒンジが摩耗したスイングCV(50A)

【お客様の声】



ライン主任：I 氏

導入して、連続運転が安定しました。今までの衝撃音や逆流発生がなくなったので、安心して使っています。もちろん、故障による取替の手間が改善されるだけでも生産性向上につながっていますよ。

交換できる内部部品

①上部ガイド

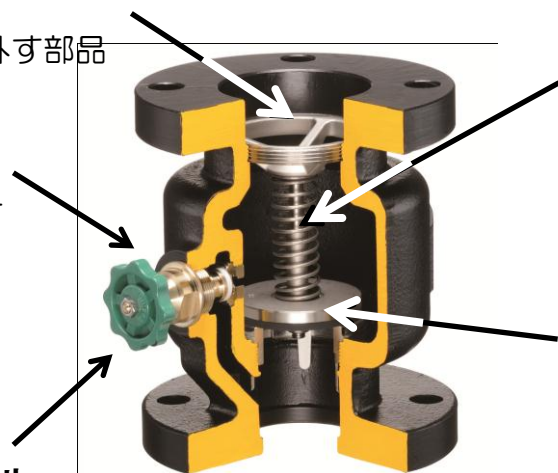
内部部品を交換する時に外す部品

②バイパス弁

弁が閉まっている状態で、二次側から一次側へ通水する場合に使う弁。

※外す場合は、バイパスを開状態にしてから、付根部を反時計回りに回して下さい。

③ハンドル



④スプリング

SUS製スプリングが摩耗するケースは少ないが、10年以上ご使用の場合はスプリングの交換を勧めています。

⑤弁体一式

弁棒弁体+パッキン+下部ガイドの一式パック。各部品ごとを単品で購入することも出来ます。

スモレンスキ 分解要領書 SM 10K 40A ~ 100A ①

現場で内部部品交換する場合に、スモレンを分解する手順をご案内します。

上部ガイド取り外し 編



1、交換用のパッキン・バイパス弁など必要と思われる部品と金属棒・金づち・ラチェットをご用意下さい。



4、スプリング・弁体一式の順に取り外して下さい。



2、上部ガイドのリブの付根に金属棒の先端を当て、反時計回りに叩いて下さい。叩き過ぎるとリブが変形しますのでご注意下さい。



3、上部ガイドのネジが緩みしたら、手で反時計回りに回して外して下さい。

スモレンスキ 分解要領書 SM 10K 40A ~ 100A ②

現場で内部部品交換する場合に、スモレンを分解する手順をご案内します。

パッキン取替 編



1、万力などで弁棒部を固定し、ナットをラチェットなどで緩めて下さい。※ゴム手で弁棒部を押さえているだけでもナットを緩める事が出来ます。



2、緩めたナットを取り外して下さい。ナットは緩み止めナットとなっていますのでご注意下さい。



3、下部ガイドを取り外して下さい。



4、パッキンを取り外して下さい。

再組立

5、再組立時には、弁箱内の異物、スプリング・パッキンなどの部品の傷・損傷の有無を確認してから行って下さい。



6、再組立後は、必ず弁体の開閉作動を行い、弁の作動が円滑であるか確認を行って下さい。

※ 工具によるお怪我をされないように、安全な場所で充分お気を付け作業してください。